**事業実施計画書**

※1頁に収まるようP2以降の要旨を簡潔に記載ください

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会社概要 | ○○○○株式会社（代表取締役　○○　○○） | | |
| ○年○月設立 | | ○県○市（本社） ／ ○県○市（○○研究所） |
| 資本金：○百万円 | | 従業員数○人（うちパート ○名） |
| 財務要旨 | 記載例）3期連続増収増益、流動比率○％など状況を的確かつ簡潔に | | |
| 分野 | 医療・健康（ ）　環境・エネルギ－（ ）　農林水産（ ）　※いずれかに○ | | |
| テーマ | ○○○○ | | |
| 研究要旨 | 成果目標 | ○○○○  ○○○○ | |
| 実績 | ○○○○（特願○-○） | |
| 課題 | ○○○○  ○○○○ | |
| 研究員等 | ○名体制（経理事務担当　専任or研究員兼務） | |
| 場所 | ○○○○（○○を実施）　／　○○○○（○○を実施） | |
| 事業化要旨 | スケジュール | ○年○月　○○○○  ○年○月　○○○○ | |
| ターゲット | ○○○○ | |
| 優位性 | ○○○○  ○○○○ | |
| 収益モデル | 記載例）○○の販売（単価：○円） | |
| 販売戦略 | ○○○○ | |
| 売上利益計画 | ○年○月期：　売上高 ○百万円　　営業利益　○百万円  ○年○月期：　売上高 ○百万円　　営業利益　○百万円  ○年○月期：　売上高 ○百万円　　営業利益　○百万円 | |
| 県内で事業を  行う必要性 | ○○○○ | |
| 波及効果 | ○○○○ | | |

**１．申請者の概要**

（１）会社概要

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 | ○○株式会社（○○カブシキガイシャ） |
| 代表者名 | ○○　○○（○○　○○） |
| 本社所在地 | ○○県○○市○○　※登記住所が異なる場合は併記ください |
| ＴＥＬ | ○○○－○○○－○○○ |
| 設立年月 | ○年○月 |
| 業種 | ○○○業（事業内容：○○○○） |
| 資本金 | ○○百万円 |
| 従業員数 | ○名（うちパート ○名） |
| 支店及び工場  の所在地 | ○○県○○市○○（○○研究所） |

（２）株主構成

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 株主名 | 会社との関係 | 持分比率 | 備　考 |
| ○○○ | ○○○ | ○％ |  |
| ○○○ | ○○○ | ○％ |  |
| ○○○ | ○○○ | ○％ |  |
| 合　　　　計 | | １００．０％ |  |

（３）現在の事業内容及び財務概要

①現在の事業内容

|  |
| --- |
| ○○事業：○○○○の製造販売（取引先：○○株式会社、○○株式会社、○○等）  ○○事業：○○○○の製造販売（取引先：○○株式会社、○○株式会社、○○等）  ○○事業：○○○○サービスの提供（取引先：○○株式会社、○○株式会社、○○等） |

②直近３期の主な事業または製品、売上高比率

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名・製品名 | ○年○月期 | ○年○月期 | ○年○月期 |
| ○○事業・○○製品 | （売上高比率）％ | ○％ | ○％ |
| ○○事業・○○サービス | ○％ | ○％ | ○％ |
|  | ○％ | ○％ | ○％ |
| 合　　　　計 | １００．０％ | １００．０％ | １００．０％ |

③損益計算書（直近３期分） 　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ○年○月期 | ○年○月期 | ○年○月期 | 備　　考 |
| 売上高 | ○○,○○○ | ○○,○○○ | ○○,○○○ |  |
| 売上総利益 | ○○,○○○ | ○○,○○○ | ○○,○○○ |  |
| 営業利益 | ○○,○○○ | ○○,○○○ | ○○,○○○ |  |
| 経常利益 | ○○,○○○ | ○○,○○○ | ○○,○○○ |  |
| 当期純利益 | ○○,○○○ | ○○,○○○ | ○○,○○○ |  |

④貸借対照表（直近決算期） 　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 資産の部 | | 負債及び純資産の部 | |
| 現金及び預金 | ○○,○○○ | 支払手形 | ○○,○○○ |
| 受取手形 | ○○,○○○ | 買掛金 | ○○,○○○ |
| 売掛金 | ○○,○○○ | 短期借入金 | ○○,○○○ |
| その他 | ○○,○○○ | その他 | ○○,○○○ |
| 流動資産合計 | ○○,○○○ | 流動負債合計 | ○○,○○○ |
| 有形固定資産 | ○○,○○○ | 長期借入金 | ○○,○○○ |
| 無形固定資産 | ○○,○○○ | その他 | ○○,○○○ |
| 投資その他の資産 | ○○,○○○ | 固定負債合計 | ○○,○○○ |
| 固定資産合計 | ○○,○○○ | 負債合計 | ○○,○○○ |
| 繰延資産合計 | ○○,○○○ | 資本金 | ○○,○○○ |
| 資産合計 | ○○,○○○ | 資本剰余金 | ○○,○○○ |
| 利益剰余金 | ○○,○○○ |
| その他 | ○○,○○○ |
| 純資産合計 | ○○,○○○ |
| 負債・純資産合計 | ○○,○○○ |

⑤借入状況等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 借入先 | 借入額（千円） | 備　　考 |
| ○○銀行 | ○○,○○○ |  |
| ○○信用金庫 | ○○,○○○ |  |
| ○○公庫 | ○○,○○○ |  |
| 合　　　計 | ○○,○○○ | 短期・長期借入金の合計と一致 |

⑥財務状況の説明

|  |
| --- |
| ○○○○  ※業績の急激な変動、債務超過の原因や解消目処、貸借対照表内の金額が大きく、内訳が不明確なもの（勘定科目内訳明細を添付いただいても結構です）について説明ください。 |

（４）公的助成制度活用の有無

|  |  |
| --- | --- |
| 制度の名称 | ○○○○  ※国やNEDO、地方自治体等から研究開発に関する委託や補助金を受けたことがある又は申請中のものがある場合に記載して下さい（直近５カ年分）。  ※不合理な重複及び過度の集中の排除を行うために必要な範囲内で、提案内容の一部を他の公的助成制度担当機関に情報提供する場合があります。 |
| 実施機関の名称 | ○○○○ |
| 採択テーマ概要 | ○○○○  ※本補助事業との研究テーマの違いを明確にして記載ください |
| 事業期間 | ○年○月 ～ ○年○月 |
| 補助金額（委託額） | ○○,○○○千円 |

|  |  |
| --- | --- |
| 制度の名称 | ○○○○ |
| 実施機関の名称 | ○○○○ |
| 採択テーマ概要 | ○○○○  ※本補助事業との研究テーマの違いを明確にして記載ください |
| 事業期間 | ○年○月 ～ ○年○月 |
| 補助金額（委託額） | ○○,○○○千円 |

**２．研究開発内容**

（１）研究開発概要

|  |  |
| --- | --- |
| 分野 | 医療・健康（ ）　環境・エネルギ－（ ）　農林水産（ ）　※いずれかに○ |
| テーマ名 | ○○○○ |
| 要旨 | ○○○○  ※研究内容の要旨を記載ください、専門用語を用いる際は用語説明をお願いします |
| 成果目標 | 1.○○○○（○年○月）  2.○○○○（○年○月）　　※補助期間終了時の成果目標を端的に記載ください  3.○○○○（○年○月） |
| 背景 | ○○○○  ※以下に留意しながら、可能な限り数値化・具体化し、記述して下さい。  ・ターゲット市場の現状、問題点、ニーズ  ・市場の問題点に対し、どう解決を図ろうとしているのか |
| 市場動向  等 | ○○○○  ※以下に留意しながら、可能な限り数値化・具体化し、記述して下さい。  ・新規性、独創性  ・競合・類似・代替技術の動向に対する調査状況 |
| 基礎研究・基礎技術・  産業財産権  等 | ○○○○  ※現在までの基礎となる研究・技術の内容、実績について記述して下さい。  ※自社が保有する関連特許等を記述して下さい。 |
| リスク | ○○○○  ※研究開発に内在するリスク・対応策を記述して下さい。 |
| 補助事業に要する経費 | 令和３年度：○○,○○○千円（うち、補助金交付申請額○○,○○○千円） |
| 調達計画 | 例）補助事業に要する経費のうち○,○○○千円については自己資金、○,○○○千円については金融機関からの借入（融資枠○○円残あり）  ※補助事業に要する経費の具体的な調達方法と目途を記述して下さい。  また資金調達の確実性を証明出来る書類があれば添付して下さい。  （例：出資または融資決定通知等） |

（２）今年度の研究課題と研究目標スケジュール

|  |  |
| --- | --- |
| ① | ○○○○（研究課題名） |
| ■ 達成目標（○年○月）  ○○○○  □ 研究工程１（○年○月～○月）  ○○○○  □ 研究内容２（○年○月～○月）  ○○○○  □ 研究内容３（○年○月～○月）  ○○○○  ※研究課題に対し、どのような研究開発を行うのか、可能な限り具体的に記述して下さい。  必要であれば枠を増やしていただいて結構です。 | |
| ② | ○○○○ |
| ■ 達成目標（○年○月）  ○○○○  □ 研究工程１（○年○月～○月）  ○○○○  □ 研究内容２（○年○月～○月）  ○○○○  □ 研究内容３（○年○月～○月）  ○○○○ | |

（３）研究開発体制

|  |  |
| --- | --- |
| 全体概要図 | ※研究開発及び事業化までの各主体の役割を明記し、フロー図を作成して下さい。  ※会社組織図ではなく、補助事業を遂行する体制（役割分担）を記載して下さい。  ※図中には、研究員の氏名・職名を記載して下さい。 |
| 実施場所及び  研究内容 | ○○○○研究所（○○○の研究）  ○○○○研究所（○○○の研究）  ※沖縄県内での研究開発の実施場所をどう確保する予定なのか記載して下さい。  ※研究開発の実施場所が複数ある場合は、主たる場所を先頭にして記載して下さい。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会社代表者 | 氏名 | ○○○○ |
| 役職名 | ○○○○ |
| 略歴 | ○○○○ |
| 専門分野 | ○○○○ |
| 主任研究員  （統括者） | 氏名 | ○○○○ |
| 役職名 | ○○○○ |
| 略歴 | ○○○○ |
| 専門分野 | ○○○○ |
| 取得特許  発表論文  等 | ○○○○ |
| 連絡先 | TEL：○○○-○○○-○○○  E-mail：○○○○@○○○○ |
| 補助事業  経理事務担当 | 氏名 | ○○○○ |
| 役職名 | ○○○○ |
| 連絡先 | TEL：○○○-○○○-○○○  E-mail：○○○○@○○○○ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助事業に携わる研究員の概要（全員） | | |
| ○○　○○  （研究員名） | 補助事業における役割 | ○○○○ |
| 所属・役職名 | ○○○○ |
| 略　　　歴 | ○○○○ |
| 専 門 分 野 | ○○○○ |
| 取得特許、発表論文等 | ○○○○ |
| ○○　○○ | 補助事業における役割 | ○○○○ |
| 所属・役職名 | ○○○○ |
| 略　　　歴 | ○○○○ |
| 専 門 分 野 | ○○○○ |
| 取得特許、発表論文等 | ○○○○ |
| ○○　○○ | 補助事業における役割 | ○○○○ |
| 所属・役職名 | ○○○○ |
| 略　　　歴 | ○○○○ |
| 専 門 分 野 | ○○○○ |
| 取得特許、発表論文等 | ○○○○ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 他からの指導者又は支援者（該当がある場合） | | |
| ○○　○○  （指導者又は  支援者名） | 所属・役職名 | ○○○○ |
| 指導又は協力を  受ける事項 | ○○○○  ※研究開発を行うに当たり、他から指導や支援を受ける場合は、その方の所属、氏名、職名並びに指導又は協力を受ける事項を記載して下さい。 |
| ○○　○○ | 所属・役職名 | ○○○○ |
| 指導又は協力を  受ける事項 | ○○○○ |
| ○○　○○ | 所属・役職名 | ○○○○ |
| 指導又は協力を  受ける事項 | ○○○○ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 委託先への委託内容 | | |
| ○○　○○  （委託先名） | 委託内容 | ○○○○  ※研究開発の一部を委託する場合は、委託先名と委託する研究開発の内容を記載して下さい。  ※補助対象経費総額に占める委託費の割合（金額ベース）も記載して下さい（原則３割が上限となります）。 |
| ○○○○ | 委託内容 | ○○○○ |

**３．事業化内容**

（１）事業化概要

|  |  |
| --- | --- |
| スケジュール | ○年○月頃：生産プラント建設  ○年○月頃：本格製造開始　　　　※項目名は自由に変更いただいて結構です  ○年○月頃：販売開始 |
| 収益  モデル | ○○販売  ※本事業により開発する製品・サービスの収益モデルを記載ください |
| 売上利益計画 | 単価：○円  ○年○月期：売上○百万円　　営業利益：○百万円（○個販売）  ○年○月期：売上○百万円　　営業利益：○百万円（○個販売）  ○年○月期：売上○百万円　　営業利益：○百万円（○個販売） |
| 市場性 | ○○○○  ※以下に留意しながら、可能な限り数値化・具体化し、記述して下さい。  ・市場規模、市場の特性等  ・参入障壁 |
| 市場  競争力 | ○○○○  ※以下に留意しながら、可能な限り数値化・具体化し、記述して下さい。  ・ターゲット顧客への訴求力（製品等の市場競争力）  ・ビジネスモデル等の優位性やセールスポイント |
| 販売戦略  等 | ○○○○  ※以下に留意しながら、可能な限り数値化・具体化し、記述して下さい。  ・製品の製造、販路・販売手段等の計画（事業化体制）  ・事業パートナー、協業可能性の有無 |
| 課題・  リスクと  対応策 | ○○○○  ※研究開発成果の事業化に当たり、どのような課題・リスクがあるのか具体的に記述して下さい。  　課題・リスクに関する情報は、事業化を成功させるために解決すべき課題を明らかにするために役立つ情報ですので、ありのまま記述して下さい。 |
| 産業財産権等 | ○○○○  ※実現しようとする製品・サービスに係る第三者の権利の調査状況、特許出願等の提案者の権利保全措置。 |
| 事業化に必要な  資金額 | ○○費（資金使途をお書き下さい）：○○百万円  ○○費：○○百万円  ○○費：○○百万円 |
| 調達計画 | ○○○○  ※ベンチャーキャピタル等からの出資の受入、又は株式上場による資金調達の方法及び計画スケジュールなど |

**４．沖縄県への経済波及効果及び雇用効果**

（１）沖縄を拠点に研究開発事業を実施する必要性や理由、優位性等

|  |
| --- |
| ○○○○  ※当研究開発が、沖縄の有する資源や特性とどのように関連しているのか、また、本県で事業化することが他の地域で事業化するよりも適している点などについて、客観的な指標や合理的な根拠を用いて具体的に記述して下さい。 |

（２）沖縄県における経済波及効果及び雇用効果

|  |
| --- |
| ○○○○ |

**５．その他**

|  |
| --- |
| ○○○○  ※何かありましたら記載ください |

誓約書

沖縄県知事　殿

事業者名　　　○○○○

代表者の氏名　○○○○　　　　　　　　印

　私は、沖縄科学技術イノベーション共同研究促進補助金を申請するにあたり、沖縄県暴力団排除条例第２条第２号に規定する暴力団員又は暴力団員と密接な関係を有する者に該当しないことを誓約します。

（参考）

沖縄県暴力団排除条例

第２条　この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

(１)　暴力団　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号。以下「法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。

(２)　暴力団員　法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律

第二条　この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

　二　暴力団　その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体をいう。

　（中略）

六　暴力団員　暴力団の構成員をいう。